



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月6日

上場会社名 株式会社バイテック 上場取引所 東
 コード番号 9957 URL http://www.vitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 今野 邦廣
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 成瀬 達一 TEL 03-3458-4619
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日 配当支払開始予定日 平成26年12月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	53,656	2.9	803	25.9	689	4.0	527	△5.2
26年3月期第2四半期	52,140	△3.3	638	69.8	663	61.5	556	137.8

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 756百万円 (3.4%) 26年3月期第2四半期 731百万円 (185.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	37.67	—
26年3月期第2四半期	46.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	46,502	12,547	27.0	896.39
26年3月期	42,273	12,000	28.4	856.77

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 12,544百万円 26年3月期 11,989百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
27年3月期	—	17.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	18.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	19.2	2,400	34.7	2,100	16.8	1,400	7.6	100.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	14,376,358株	26年3月期	14,376,358株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	382,482株	26年3月期	382,457株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	13,993,890株	26年3月期2Q	12,022,487株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提条件その他の関連事項については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年4月～平成26年9月)におけるわが国経済は、金融政策の効果による円安、株高基調の中、企業業績は改善傾向であるものの、消費増税の反動による個人消費の落ち込みなど、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

エレクトロニクス分野におきましては、中国スマートフォンメーカーの事業拡大や自動運転技術普及を視野にカーエレクトロニクスの好調を受け、半導体、電子部品の需要が堅調となっております。一方、デジタルカメラの生産は低水準に推移しており、一眼レフカメラなど高価格品に各メーカーは経営資源を集中する傾向となっております。

環境・エネルギー分野におきましては、再生可能エネルギー固定価格買取制度において太陽光偏重による制度の大幅な見直しが検討されておりますが、その他のバイオマス、風力、小水力、地熱等を活用した発電事業および今後の電力小売全面自由化により電力売買事業の活性化が予想されております。

当社グループにおいては、車載向けを中心に半導体、電子部品の販売が好調に推移したほか、デジタル家電向けメモリが売上を伸ばしました。また、当社が運営するメガソーラーによる発電収入および太陽光パネル等の関連製品の販売が順調に伸びたほか、電力売買事業での売上が貢献しました。一方、デジタルカメラ向けを中心にイメージセンサの売上が減少しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は53,656百万円(前年同期比102.9%)となりました。利益面につきましては、営業利益は803百万円(前年同期比125.9%)、経常利益は689百万円(前年同期比104.0%)、四半期純利益は527百万円(前年同期比94.8%)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

1. デバイス事業

デバイス事業につきましては、車載向けにはオーディオチューナーICをはじめ、リアビューカメラ向けカメラモジュール、カーナビ向けジェスチャーセンサ等が好調に推移しました。メモリ製品については従来のビジネスの拡大に加え、仕入先の代理店再編に伴う新規顧客獲得により売上を伸ばしました。その他には、ICカード用セキュリティチップ、FA用センサ、プロジェクター用マイクロディスプレイデバイス等の販売が伸びました。一方、デジタルカメラ向けを中心にイメージセンサの販売が減少したほか、液晶保護膜として使用されるフッ素化学製品の販売が減少しました。

その結果、デバイス事業の売上高は50,658百万円(前年同期比99.7%)、セグメント利益は723百万円(前年同期比122.3%)となりました。

2. 環境エネルギー事業

環境エネルギー事業につきましては、建設したメガソーラーの発電収入が売上に寄与するとともに、太陽光パネル、パワーコンディショナー等、太陽光発電ビジネス関連商材の売上が堅調に推移しました。また、電力売買事業が本格的にスタートしたほか、太陽光パネル生産事業が立ち上がりました。一方、LED照明については、仕入先撤退により販売金額が減少しました。

その結果、環境エネルギー事業の売上高は2,997百万円(前年同期比226.7%)、セグメント利益は79百万円(前年同期比171.6%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末から4,228百万円増加し46,502百万円となりました。これは主にリース資産が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末から3,682百万円増加し33,954百万円となりました。これは主に買掛金とリース債務が増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より546百万円増加し12,547百万円となりました。これは主に四半期純利益の計上によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月9日に発表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,658,743	4,079,228
受取手形及び売掛金	19,770,788	17,688,891
たな卸資産	9,316,639	11,686,659
未収入金	831,693	857,268
繰延税金資産	396,969	352,956
その他	463,359	1,125,835
貸倒引当金	△54,400	△52,847
流動資産合計	33,383,793	35,737,991
固定資産		
有形固定資産	7,162,195	9,331,626
無形固定資産		
ソフトウェア	73,363	94,260
のれん	118,319	105,342
その他	39,757	27,699
無形固定資産合計	231,440	227,303
投資その他の資産		
投資有価証券	220,267	245,856
長期貸付金	61,299	61,473
繰延税金資産	529,569	459,350
その他	738,877	492,204
貸倒引当金	△53,654	△53,454
投資その他の資産合計	1,496,359	1,205,430
固定資産合計	8,889,995	10,764,360
資産合計	42,273,789	46,502,352

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,486,836	14,565,655
短期借入金	10,480,354	10,160,845
1年内返済予定の長期借入金	570,000	620,000
リース債務	209,363	308,757
未払法人税等	144,727	101,147
賞与引当金	278,945	288,307
その他	590,069	1,442,540
流動負債合計	25,760,296	27,487,254
固定負債		
長期借入金	500,000	730,000
リース債務	3,453,597	5,154,488
繰延税金負債	64,407	68,091
退職給付に係る負債	236,717	118,335
資産除去債務	216,451	352,038
その他	41,427	44,700
固定負債合計	4,512,601	6,467,654
負債合計	30,272,897	33,954,909
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,244,234	5,244,234
資本剰余金	2,439,768	2,439,768
利益剰余金	4,420,156	4,737,453
自己株式	△231,606	△231,626
株主資本合計	11,872,553	12,189,830
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,073	34,813
繰延ヘッジ損益	△17,347	45,245
為替換算調整勘定	104,238	274,123
その他の包括利益累計額合計	116,964	354,183
少数株主持分	11,373	3,429
純資産合計	12,000,891	12,547,443
負債純資産合計	42,273,789	46,502,352

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	52,140,268	53,656,449
売上原価	48,367,186	49,595,390
売上総利益	3,773,082	4,061,059
販売費及び一般管理費	3,134,921	3,257,830
営業利益	638,160	803,228
営業外収益		
受取利息	903	995
受取配当金	869	1,253
負ののれん償却額	152,937	—
持分法による投資利益	—	29,029
その他	38,995	28,853
営業外収益合計	193,705	60,131
営業外費用		
支払利息	59,186	103,593
債権売却損	13,334	24,355
為替差損	58,239	13,879
株式交付費	17,239	—
その他	20,686	32,081
営業外費用合計	168,686	173,909
経常利益	663,180	689,451
特別利益		
固定資産売却益	7,706	2,898
投資有価証券売却益	—	25,926
特別利益合計	7,706	28,825
税金等調整前四半期純利益	670,887	718,276
法人税、住民税及び事業税	46,544	115,619
法人税等調整額	65,665	83,394
法人税等合計	112,210	199,013
少数株主損益調整前四半期純利益	558,677	519,262
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2,356	△7,943
四半期純利益	556,320	527,205

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	558,677	519,262
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,241	4,739
繰延ヘッジ損益	127,087	62,593
為替換算調整勘定	24,792	169,885
その他の包括利益合計	173,121	237,218
四半期包括利益	731,798	756,480
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	729,441	764,424
少数株主に係る四半期包括利益	2,356	△7,943

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	デバイス事業	環境エネルギー事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	50,817,937	1,322,331	52,140,268
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	50,817,937	1,322,331	52,140,268
セグメント利益	591,691	46,469	638,160

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	デバイス事業	環境エネルギー事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	50,658,499	2,997,949	53,656,449
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	50,658,499	2,997,949	53,656,449
セグメント利益	723,487	79,741	803,228

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。